

◆ 今週のコメント

- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(男性, 50歳代)あります。本年の累積報告数は19例となっています。平成25年4月1日に五類感染症(全数把握感染症)に追加されて以降, 平成25年の累積報告数は15例, 平成26年は40例でした。
- ・ 麻しん(臨床診断例)の報告が1例(女性, 0歳)あり, 症状は発熱, 咳, 鼻汁, 眼脂, 発疹, 肺炎です。推定感染地域は国内で, 推定感染経路は飛沫・飛沫核感染, 接触感染です。本年初めての報告となっています。有効な予防方法は麻しんワクチンを接種することです。

◆ 今週のトピックス: <伝染性紅斑>

伝染性紅斑の定点あたり報告数は0.37(15例)で, 前週 0.29(12例)より増加しており, 過去5年の同時期と比較して最も多い報告数となっています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 19例】
- ・ 五類: 麻しん(臨床診断例) 1例【1月以降の累積報告数 1例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

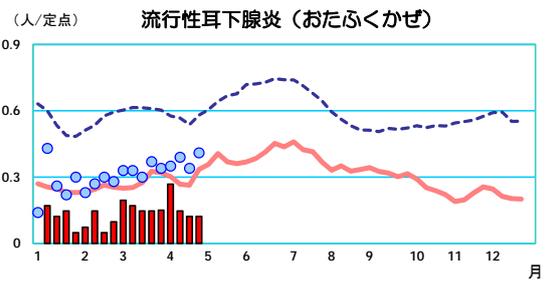
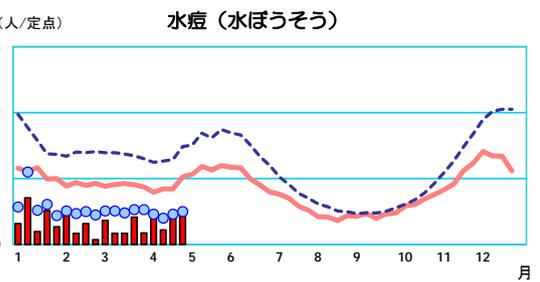
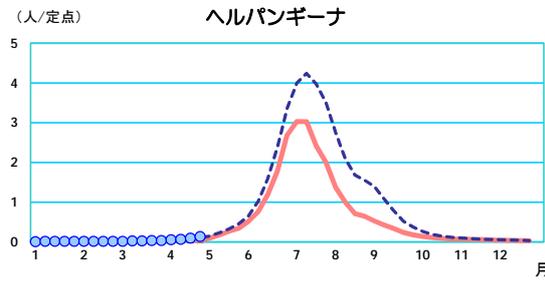
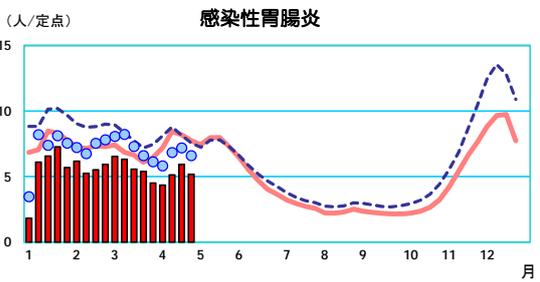
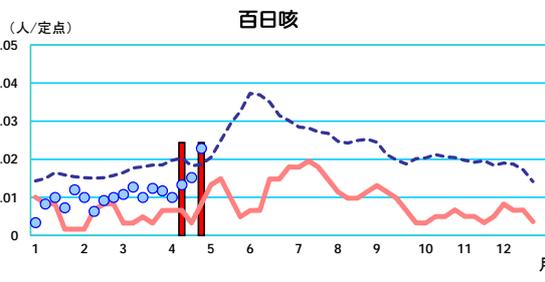
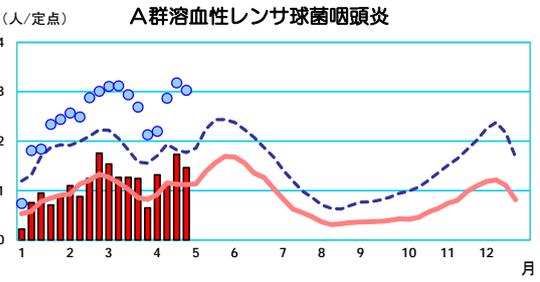
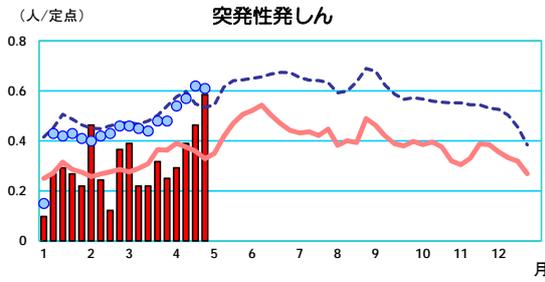
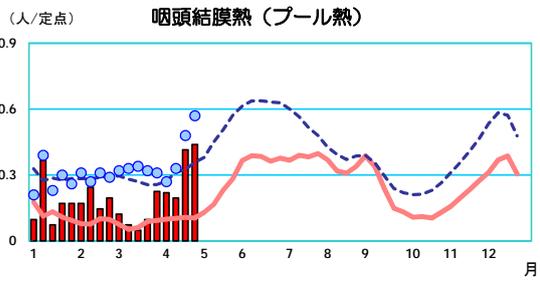
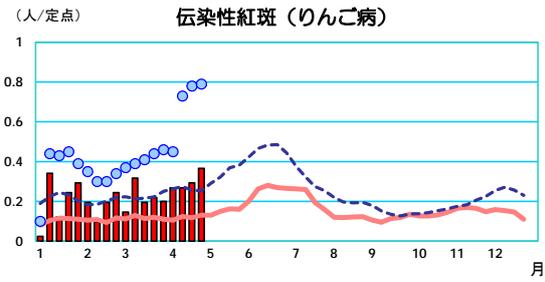
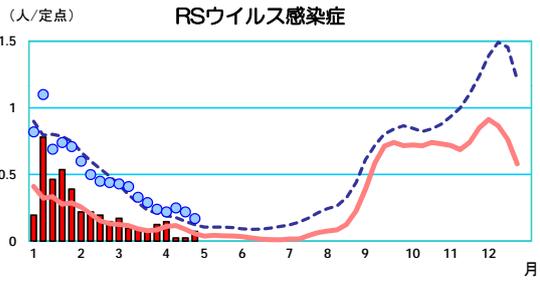
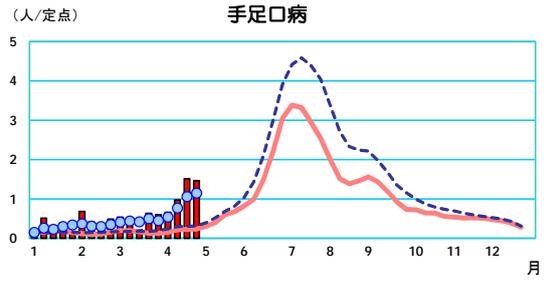
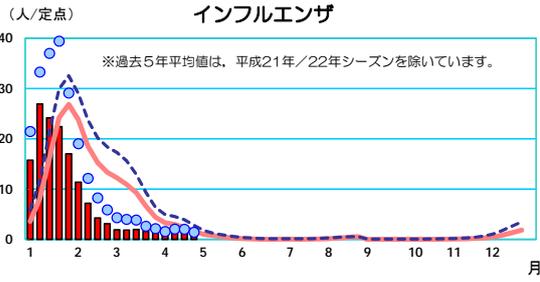
定点	感染症名	定点あたり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0. 87	59
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5. 17	212
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1. 46	60
	② 手足口病	1. 46	60
	④ 突発性発しん	0. 59	24
	⑤ 水痘	0. 54	22
眼科	流行性角結膜炎	0. 30	3

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <伝染性紅斑>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年5月11日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

インフルザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第18週(4月27日～5月3日)トピックス: <伝染性紅斑>

京都市及び全国の発生動向

伝染性紅斑の定点あたり報告数は0.37(15例)で、前週 0.29(12例)より増加しており、過去5年の同時期と比較して最も多い報告数となっています。感染症法に基づく調査が開始された平成11年以降、流行のピークが高く、比較的大きな流行となったのは、平成13～14年、平成18～19年、平成22～23年であり、4～5年ごとの周期で報告数が多くなっています。例年、年の初めから7月上旬にかけて増加する傾向にあることや前回の流行が平成23年であったことから、今後の発生動向に注意が必要です。

また、全国でも今年に入ってから平成23年以来の増加を示しています。首都圏や東北地方での報告が多く、特に埼玉県(2.05)においては、警報基準値である「2.0」を上回っています。

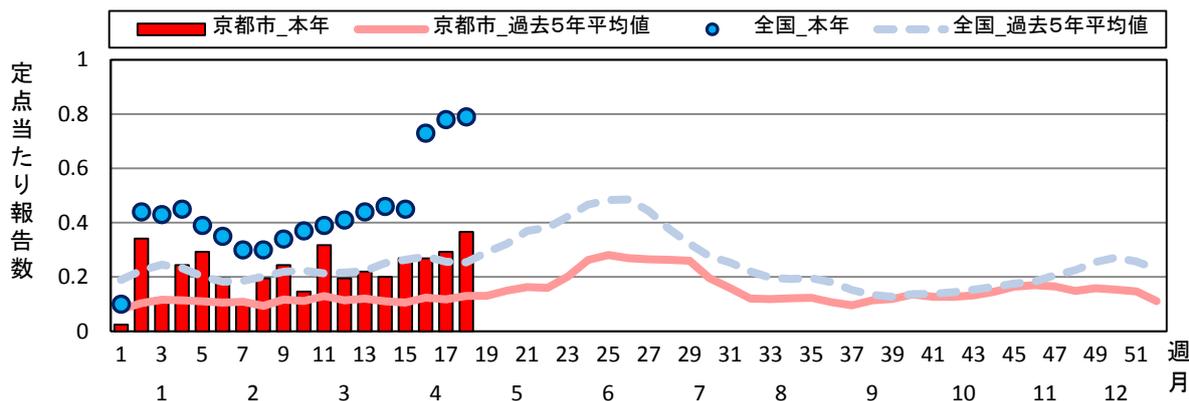
感染経路と症状

本疾患は、患者の咳やくしゃみなどのしぶきによる飛沫あるいは接触によって感染します。10～20日程度の潜伏期間の後、両頬にりんごのような紅い発疹が現れ、続いて手足にも発疹がみられます。5歳前後の小児に多く、ほとんどは軽症ですが、成人では関節炎症状がでることもあります。

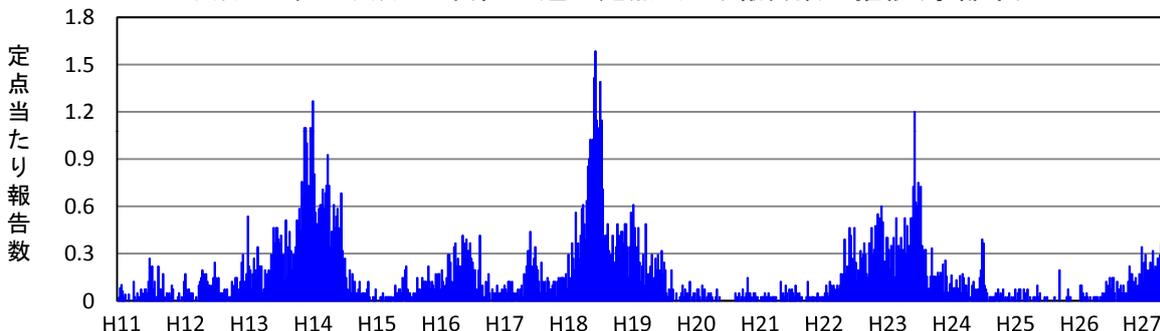
予防

予防接種はありませんので、日頃から一般的な感染予防対策(手洗い、うがい、せきエチケット等)を心がけることが大切です。また、妊婦が感染すると、胎児の異常や流産を起こす可能性があるため、伝染性紅斑の流行期には、妊婦はかぜ症状の人に近付かないように注意してください。

京都市及び全国の定点あたり報告数の推移



平成11年～平成27年第18週の定点あたり報告数の推移(京都市)



流行ピーク時の定点あたり報告数と前回ピーク時からの期間

ピーク年週	平成14年 第4週	平成18年 第26週	平成23年 第25週	今週 (平成27年第18週)
定点あたり報告数	1.27	1.59	1.2	0.37
前回ピークからの期間(週)	239	230	260	201

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第18週

疾病,行政区別報告数

平成27年4月27日～平成27年5月3日

データ入手日:平成27年5月11日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	2	1	-	1	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-						
上京	4	-	-	4	3	-	9	-	2	-	-	-	-	-						
左京	6	-	-	10	31	-	1	-	7	-	-	-	-	-						
中京	3	-	-	-	17	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	3	1	1	1	30	-	4	-	1	1	-	2								
山科	2	1	2	8	3	-	4	-	1	-	-	-	-	-						
下京	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	6	-	2	2	18	3	2	-	1	-	2	-								
右京	3	-	-	9	33	11	14	3	4	-	-	1	-	3						
伏見	20	-	11	15	49	2	17	5	4	-	1	-	-	-						
西京	10	-	2	9	23	5	6	7	4	-	-	-	-	-						
京都市計	59	3	18	60	212	22	60	15	24	1	3	5	-	3	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	0.29	0.25	-	0.25	1.25	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-						
上京	0.80	-	-	1.33	1.00	-	3.00	-	0.67	-	-	-	-	-						
左京	0.86	-	-	2.50	7.75	-	0.25	-	1.75	-	-	-	-	-						
中京	0.60	-	-	-	5.67	0.33	-	-	-	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	1.00	0.50	0.50	0.50	15.00	-	2.00	-	0.50	0.50	-	1.00								
山科	0.29	0.25	0.50	2.00	0.75	-	1.00	-	0.25	-	-	-	-	-						
下京	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	1.20	-	0.67	0.67	6.00	1.00	0.67	-	0.33	-	0.67	-								
右京	0.38	-	-	1.80	6.60	2.20	2.80	0.60	0.80	-	-	0.20	-	3.00						
伏見	1.82	-	1.57	2.14	7.00	0.29	2.43	0.71	0.57	-	0.14	-	-	-						
西京	1.43	-	0.50	2.25	5.75	1.25	1.50	1.75	1.00	-	-	-	-	-						
京都市計	0.87	0.07	0.44	1.46	5.17	0.54	1.46	0.37	0.59	0.02	0.07	0.12	-	0.30	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第18週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年4月27日～平成27年5月3日

データ入手日:平成27年5月11日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	59	-	3	1	-	4	1	1	4	4	3	3	12	3	4	2	6	3	1	1	3
RSウイルス感染症		3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		18	-	2	8	1	2	1	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		60	-	-	3	1	5	9	8	10	7	2	1	4	1	9	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		212	1	18	40	16	24	18	12	8	12	13	4	19	5	22	-	-	-	-	-	-
水痘		22	-	1	4	1	6	4	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	60	-	3	31	9	8	5	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		15	-	-	3	1	2	1	2	2	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		24	-	6	16	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		3	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		5	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.87	-	0.04	0.01	-	0.06	0.01	0.01	0.06	0.06	0.04	0.04	0.18	0.04	0.06	0.03	0.09	0.04	0.01	0.01	0.04
RSウイルス感染症		0.07	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.44	-	0.05	0.20	0.02	0.05	0.02	0.05	-	0.02	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.46	-	-	0.07	0.02	0.12	0.22	0.20	0.24	0.17	0.05	0.02	0.10	0.02	0.22	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		5.17	0.02	0.44	0.98	0.39	0.59	0.44	0.29	0.20	0.29	0.32	0.10	0.46	0.12	0.54	-	-	-	-	-	-
水痘		0.54	-	0.02	0.10	0.02	0.15	0.10	0.10	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	1.46	-	0.07	0.76	0.22	0.20	0.12	0.02	0.05	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.37	-	-	0.07	0.02	0.05	0.02	0.05	0.05	0.02	-	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.59	-	0.15	0.39	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.07	-	0.02	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.12	-	-	-	0.02	-	0.07	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.20	0.10	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第18週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年5月11日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	108	87	71	104	120	59
RSウイルス感染症	3	5	6	1	1	3
咽頭結膜熱	4	9	9	8	17	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	51	26	54	46	71	60
感染性胃腸炎	221	180	178	210	243	212
水痘	17	7	19	9	16	22
手足口病	26	24	27	40	62	60
伝染性紅斑	9	8	11	11	12	15
突発性発しん	13	10	12	16	19	24
百日咳	-	-	-	1	-	1
ヘルパンギーナ	-	-	2	4	1	3
流行性耳下腺炎	6	6	11	6	5	5
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	5	2	5	2	3
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	459	367	402	461	569	485

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	1.59	1.28	1.04	1.53	1.76	0.87
RSウイルス感染症	0.07	0.12	0.15	0.02	0.02	0.07
咽頭結膜熱	0.10	0.22	0.22	0.20	0.41	0.44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.24	0.63	1.32	1.12	1.73	1.46
感染性胃腸炎	5.39	4.39	4.34	5.12	5.93	5.17
水痘	0.41	0.17	0.46	0.22	0.39	0.54
手足口病	0.63	0.59	0.66	0.98	1.51	1.46
伝染性紅斑	0.22	0.20	0.27	0.27	0.29	0.37
突発性発しん	0.32	0.24	0.29	0.39	0.46	0.59
百日咳	-	-	-	0.02	-	0.02
ヘルパンギーナ	-	-	0.05	0.10	0.02	0.07
流行性耳下腺炎	0.15	0.15	0.27	0.15	0.12	0.12
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.10	0.50	0.20	0.50	0.20	0.30
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	10.22	8.49	9.27	10.61	12.87	11.48

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。